

薬連ハイライト

平成29年日本薬剤師会 新年賀詞交歓会 開催

平成29年1月18日(水)ホテルグランドパレス3階「白樺の間」で日本薬剤師会新年賀詞交歓会が開催された。開会の辞の後、主催者である山本信夫日本薬剤師会会長より新年挨拶の中で昨年の熊本地震への支援、藤井参議院議員の参議院選挙での当選御礼、28年度の調剤報酬改定とこれからの薬剤師業務の方向性、セルフメディケーションへの支援、昨年末における薬価制度改革に係る基本方針、財政が厳しい中での来年の医療・介護同時

改定に向けての議論など多くの課題に言及し、関係者からの引き続き支援を要請した。続いて来賓の武田俊彦厚生労働省医薬・生活衛生局長、松尾泰樹文部科学省大臣官房審議官、太田茂公益社団法人日本薬学会会頭、多田正世日本製薬団体連合会会長、鈴木賢一般社団法人日本医薬品卸売業連合会会長より来賓の挨拶がなされ、豊島聡公益財団法人日本薬剤師研修センター代表理事の発声により乾杯となりその後、歓談に移った。歓談中には国会議員の松本純議員、衛藤晟一議員、藤井基之議員、とかしきなおみ議員が挨拶され、賀詞交歓会が終了した。



もとゆき便り

第193回通常国会開会

自由民主党総務副会長
参議院議員・薬剤師
藤井もとゆき

第193回通常国会は1月20日に開会し、衆参本会議において安倍首相の施政方針演説等、政府4演説が行われ6月18日までの150日間にわたる論戦がスタートしました。国会では、先ず平成28年度第3次補正予算案の審議を行い、1月27日の衆議院本会議、31日の参議院本会議において可決成立、引き続き平成29年度予算案の審議が行われています。

また、平成29年度予算に関連して「地域包括ケアシステムを強化するための介護保険法等の一部を改正する法律案」の今国会への提出が予定されています。本法律案は、高齢者の自立支援と要介護状態の防止、地域共生社会の実現を図るため、全市町村が介護保険事業計画の策定に際し、データに基づいた地域課題の分析を行い、取り組み内容・目標を定めることにより、保険者機能を発揮して自立支援・重度化防止に取り組むことを制度化すること、日常的な医学管理や看取り等の機能と生活施設としての機能を兼ね備えた、新たな介護保険施設として「介護医療院」を創設し、増加

が見込まれる慢性期の医療・介護ニーズに対応すること、市町村が地域住民と行政との協働による包括的な支援体制づくりに努めること等を規定するとしています。さらに、介護保険制度の持続可能性を確保するため、介護保険給付の利用者負担について、特に所得の高い層の負担割合を2割から3割に引き上げること、各医療保険者が納付する介護納付金について、現行の加入者数に応じた負担から、報酬額に比例した負担へと段階的に導入するとしています。

この他、厚生労働省関係では、医療分野を専門的な見地から総括管理する「医務技監」を新設する「厚生労働省設置法の一部を改正する法律案」、特定機能病院における医療の高度の安全確保等を講ずる「医療法等の一部を改正する法律案」などが予定されています。

安定した社会保障システムを継続するため、来年度予算及び関連する法律案の早期成立に努めて参りたいと思います。

藤井議員に関するご意見・ご要望等がございましたら、全国藤井もとゆき薬剤師後援会(下記アドレス)までご連絡くださいますようお願いいたします。

zenkoku@mfuji.jp